

標題

令和元年度 鹿足郡農業士会を開催しました
～4年ぶりの鹿足郡単独開催～

(ダイジェスト)

令和元年7月25日に鹿足郡農業士会の研修会と総会を開催しました。研修会については4年ぶりとなる鹿足郡単独開催で、鹿足郡の農業士2名、新規就農者1名のほ場の視察を行い、それぞれの経営や取り組みについて話を聞きました。

研修会については昨年度までの約3年間は益田農業士会との合同開催でしたが、年々出席者が減ってきたことから、より多くの会員に出席してもらうため、今年度は4年ぶりに鹿足郡単独で行いました。

当日は、農業士7名が出席し、農業士でもある大庭敏成氏（津和野町・わさび）と小田圭二氏（吉賀町・花き）、認定新規就農者の高橋健一郎氏（吉賀町・野菜）のほ場の視察を行いました。普段なかなか見ることのできない会員等の取り組みに興味を持たれ、質問も多く出ていました。また、新規就農者の高橋氏が抱える悩みについて、農業士がアドバイスをしている場面もありました。

総会の中で、再任された京村真光会長は、「とても有意義な研修会であった。会員全員のほ場を回るまでこのやり方を続けていきたい」と話され、今後5、6年かけて全会員宅を巡ることになりました。

普及部では、農業士が地域農業のリーダーとしてさらに活躍されるよう、これからも支援を続けていきます。



視察の様子①（大庭氏、わさび田）



視察の様子②（小田氏、シクラメン）